

野生動物に関して （2026 年 7 月）

YMCA 東山荘が位置する御殿場・東山地区は、豊かな自然に囲まれており、周辺にはニホンジカ、キツネ、イノシシ、アナグマ等の野生動物が生息しています。

野生動物は本来臆病な性質で人間との接触を避けるように生活しています。
建物周辺や管理された敷地内において、人間が活動している時間帯に大型の野生動物と遭遇する可能性は極めて低いと考えられています。

<ツキノワグマに関して>

富士山周辺のツキノワグマ（富土地域個体群）は、ほかの地域から道路などで分断されて、生息区域が狭くなってしまい、静岡県レッドデータブックでは「絶滅のおそれのある地域個体群」に区分されています。

【静岡県自然保護課 ツキノワグマについて】

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/wild/1017680.html>



尚、YMCA 東山荘周辺（東山地区）では以下の御殿場市の HP に記載の通り、熊の目撃はされておりません。

【御殿場市 HP 市内のクマ目撃情報】

<https://www.city.gotemba.lg.jp/pemergency/%E5%B8%82%E5%86%85%E3%81%AE%E3%82%AF%E3%83%9E%E6%83%85%E5%A0%B1>



野生動物との遭遇の可能性は非常に低いものの、自然環境下においてリスクを完全に排除することは困難です。

野生動物の活動が活発な時間帯（早朝、夜間）を避けたり、移動や活動は常に複数人で行うことで、人間の存在を動物に知らせることができリスクを下げることに繋がります。

【当施設の考え方】

自然豊かな環境ゆえのリスクはございますが、事前の情報共有と適切な施設管理により、リスクを最小限に抑えるよう努めております。皆様には安心してお過ごしいただけるよう、職員一同、常に最新の状況を注視してまいります。

YMCA 東山荘